

大学教育再生加速プログラム（AP） 事後評価調書

【公表】

1. 整理番号	43
2. 大学等名	東京農工大学
3. テーマ	Ⅲ. 高大接続
4. 取組学部等名	農学部・工学部
5. 事業期間	平成26年度～令和元年度（6年間）

【公表】

8. 事業の概要（※400字以内）	(395文字)
<p>本取組では、将来、グローバルに活躍する研究者・科学技術者を目指す高校生を育成するために、高校と大学が協力して、高等学校教育・入学前教育・初年次教育・学部教育・大学院教育の12年を通じた評価基準表（ルーブリック）を策定し、それに合わせた高大接続プログラム（グローバル科学技術者入門プログラム）を実施する。提供するプログラムでは、「科学全般の素養」、「論理的思考力、判断力、表現力」、「グローバルな視野、外国語力」の養成を目的とし、現行の大学入学者選抜により分断されている高大接続をスムーズに移行できるものに改革する。入学前教育では大学の単位取得も可能にし、早期修了制度等の利用を促進する。またプログラム参加者の高校卒業時点の幅広い資質・能力を、学習履歴（ポートフォリオ）を活用して評価するしくみを開発し、高校生が特別入試（AO・推薦）の応募資料に用い、大学が多面的評価を行う入試改革にも取り組む。</p>	